

# がん等を早期発見するために検診を受けましょう

ID 1018628

がんは自覚症状のない早期の状態で見つけることが大切であり、発見が遅れるほど治療が困難になります。現在では、早期発見・早期治療により、多くのがんが治ります。症状がなくても、定期的ながん検診を受けましょう。

がんは早期発見で…

- ① 治癒率90%以上<sup>\*1</sup>
- ② 将来かかる医療費削減



\*1 ここでいう「治癒率」とは、診断時からの5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。

## がん検診の流れ

### Step 1



医療機関を選ぶ (P6参照)

※胃内視鏡検査を除きます



### Step 2



医療機関へ電話(予約)する

各検診は1年度ひとり1回の受診に限ります。2回以上の受診が判明した場合、2回目以降の検診費用はご負担していただくことになります。

種別	内容	対象者	一部負担金
胃がん検診(※1) ●令和4年度に一宮市の胃内視鏡検査を受けた方は受診できません。	問診、胃内視鏡検査	今年度に50歳以上になる方 (昭和49年3月31日以前に生まれた方) ※事前に事業グループへの申し込みが必要(12ページ参照)	3,000円
	問診、胸部X線検査	今年度に40歳以上になる方 (昭和59年3月31日以前に生まれた方)	2,000円
大腸がん検診	問診、便潜血反応検査(2日法)	同上	500円
肺がん・結核検診(※2)	問診、胸部X線検査	同上	無料
	かくたん検査	※医師が必要と認めた方のみの実施となります。	1,000円
肝炎ウイルス検査	B型・C型肝炎ウイルス検査【血液検査】	今年度に40歳以上になる方(昭和59年3月31日以前に生まれた方)で、これまでに肝炎ウイルス検査をしたことがない方	無料
前立腺がん検診	PSA(前立腺特異抗原)検査【血液検査】	今年中に「50歳以上で5歳間隔の節目年齢」になる男性(昭和48・43・38・33・28・23・18・13・8・3年、大正12・7年…生まれの男性)	1,500円
乳がん検診(※3)	問診、マンモグラフィ検査、視診、触診 ※視診、触診は医師が必要と認めた方のみの実施となります。	今年度に40歳以上になる女性(昭和59年3月31日以前に生まれた女性) ※ただし、令和4年度に一宮市の乳がん検診を受けた方は受診できません(今年度の無料クーポン券対象者を除く)。	1,000円
		無料クーポン券対象者(5ページ参照)	無料
子宮頸がん検診	問診、視診、細胞診、内診	今年度に20歳以上になる女性(平成16年3月31日以前に生まれた女性)	1,000円
		無料クーポン券対象者(5ページ参照)	無料
結核検診	問診、胸部X線検査	今年度に16歳以上39歳以下の方(昭和59年4月1日～平成20年3月31日生まれの方)	無料
生活保護受給者の方の特定健康診査(※4)	問診、身体診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査他	今年度に40歳以上になる方(昭和59年3月31日以前に生まれた方)	
節目歯周病検診	一般歯科健康診査、歯周病検査	平成5・昭和63・58・53・48・43・38・33・28・23・18年生まれの方 ※平成5・昭和58・48・38・28・18年生まれの方は、ハガキでも案内しております(受診にハガキは不要)。	

※1 胃がん検診は、同じ年度内で内視鏡検査、またはX線検査のどちらかの受診となります。

また、内視鏡検査を受診された方は、翌年度は市の胃がん検診(X線検査を含む)を受けることができません。

※2 肺がん検診は結核検診を併せて行います。毎年検診を受けましょう。

※3 乳房専用X線撮影装置(マンモグラフィ)を使用しますので、妊娠中または妊娠の可能性のある方、授乳中の方、断乳後6カ月以内の方、豊胸手術を受けている方、ペースメーカーを装着されている方は受診できません。

※4 「健康診査受診券(兼申込書)及び確認書」と特定健康診査受診票が必要です。事前に生活福祉課で発行を受けてお持ちください。

**実施期間** 5月1日(月)～12月31日(日) ※診療時間内に限る

**実施場所** 市内協力医療機関(6・7ページ参照)

※最新の情報は市ウェブサイトでご確認ください。 ID 1024841

**持ち物** 健康保険証など年齢・住所が確認できるもの、健康手帳(お持ちの方)

**申し込み** 直接各医療機関へお申し込みください。

※胃がん検診の内視鏡検査は事前に事業グループへの申し込みが必要です(12ページ参照)。

**注意事項** 検診のほかに診察を受けられた場合は、診察代が必要となります。

また、検診の結果、詳しい検査や治療を行う場合は、別途費用が必要となります。

結果の説明を受ける際には健康保険証をご持参ください。

## 一部負担金の免除について

次のいずれかに該当する方は、一部負担金が免除になります。

- ①後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方
- ②生活保護世帯の方
- ③市民税非課税世帯の方  
(世帯全員の方が非課税)

※①に該当する方…  
医療機関の窓口で後期高齢者医療被保険者証をご提示ください。

※②または③に該当する方…  
手続きが必要ですので、受診する前に事業グループにお問い合わせください。

## がん検診の無料クーポン券の活用を！

ID 1019015

がん検診の受診を促進し、がんの早期発見を図るため、乳がん検診、子宮頸がん検診の費用が無料となるクーポン券を令和5年度の対象者に5月中旬に送付します。ぜひこの機会に無料クーポン券を使って、がん検診を受けてください。

**対象者** 乳がん検診

昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれ

子宮頸がん検診

平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ

**有効期限** 令和5年12月31日 ※診療時間内に限る

※転入された方は一宮市の無料クーポン券と交換しますので、ご連絡ください。

**【問い合わせ】 保健総務課 事業グループ(中保健センター内) ☎ 72-1153**

## 成人用肺炎球菌予防接種のご案内

ID 1001245

肺炎球菌は肺炎、気管支炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などを起こす細菌のひとつであり、特に高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。肺炎球菌ワクチンは肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって予防効果が期待されます。また、国の方針は今のところ、一生に1回の接種となっていますので、この機会を逃さずに接種を受けてください。

**対象者** 一宮市民で、次のいずれかの条件を満たす方

- (1) 65歳(生年月日：昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生)  
令和5年4月中旬に案内ハガキを送付します。  
(ただし、過去に肺炎球菌ワクチンを接種していると市が把握している方は除きます。)
- (2) 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障害、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方(身体障害者手帳1級をお持ちの方、またはそれに相当する方)。
- (3) 実費での接種も含めて過去に一度も接種したことがない次の方  
70歳 (生年月日：昭和28年4月2日～昭和29年4月1日)  
75歳 (生年月日：昭和23年4月2日～昭和24年4月1日)  
80歳 (生年月日：昭和18年4月2日～昭和19年4月1日)  
85歳 (生年月日：昭和13年4月2日～昭和14年4月1日)  
90歳 (生年月日：昭和8年4月2日～昭和9年4月1日)  
95歳 (生年月日：昭和3年4月2日～昭和4年4月1日)  
100歳 (生年月日：大正12年4月2日～大正13年4月1日)

※(3)に該当する方は、接種を希望される方にのみ案内ハガキを送付しますので、保健予防課へご連絡ください。



**実施期間** 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) ※診療時間内に限る

**実施場所** 予防接種協力医療機関(8ページ参照)

※最新の情報は市ウェブサイトでご確認ください。

※市外の医療機関(愛知県広域予防接種事業協力医師)で接種を希望される場合は、接種日の約2週間前までに保健予防課へ申請してください。

※市内で接種する場合は、保健所での手続きは必要ありません。

**接種回数** 1回(実費での接種も含めて過去に一度でも接種をしたことがある方は、公費で接種できません。)

**一部負担金** 2,000円

※生活保護世帯の方は、一部負担金が免除になります。事前に生活福祉課で生活保護証明書の発行を受けて、医療機関にお持ちください。

**持ち物** 対象者(1)(3)の方…案内ハガキおよび健康保険証など年齢、住所が確認できるもの

対象者(2)の方……身体障害者手帳および健康保険証など年齢、住所が確認できるもの

**その他** 接種前に、接種の必要性、効果および副反応について十分理解したうえで接種を受けてください。

**【問い合わせ】 保健予防課 感染症グループ ☎ 52-3854**